

## 新明和工業（株）に対し、 「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」に 基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、新明和工業株式会社（本社：兵庫県宝塚市、代表取締役社長：五十川龍之、以下「新明和工業」という。）に対し、「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」に基づく融資を実施しました。

新明和工業は、1920年に川西機械製作所が飛行機部を設置して以降、世の中から必要とされる製品を最先端の多様な技術を用いて提供してきました。現在は、航空機、特装車、流体、産機システム、パーキングシステムの5事業を展開しています。2020年は創業100周年を迎える記念すべき年にあたり、「すぐれた製品・サービスの提供と経営品質の維持・向上を通じて社会的責任を果たす」ことを経営方針に掲げ、恒常的に企業価値の向上に取り組んでいます。

「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員の健康配慮への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 労働安全衛生に関する教育活動として、下請・協力会社を含めた安全活動事例の周知報告会（安全大会）の実施、職場の危険を疑似体験できる施設（危険体験道場）の設置やVR視聴覚機器を用いた仮想危険体験プログラムの実施等、独自の工夫を有する取り組みを継続的に行っている点
- (2) 人事部や上長からの働きかけにより、健康診断受診率及びストレスチェック受診率について、概ね100%を維持している点
- (3) 全従業員向けにフレックスタイム制度、生産性向上に対するインセンティブ制度を導入する等、働きやすい環境整備を図っている点

その結果、新明和工業は「従業員の健康配慮への取り組みが十分」という格付を取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、健康経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号 06-4706-6455